

金城

ヨシヒデだより

第26号

平成21年4月22日
発行者 金城 善英
住所 名護市大中1-15-19 203
Tel 0980-54-1259
E-mail yoshihide@woody.ocn.ne.jp



ごあいさつ

陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃のご厚情に厚くお礼を申し上げます。

生活支援、雇用対策、中小企業支援、地域活性化など国民生活を守るためにの対策が随所に盛り込まれた国の平成二十一年度第二次補正予算（09/1/27成立）、同予算関連法（09/3/4衆議院で再可決）の成立を受けて平成二十一年度名護市補正予算（第七号）が名護市議会で三月一九日に賛成多数で可決されました。

これによって本市でも、定額給付金、子育て応援特別手当の支給、プレミアム付き商品券の発行、妊婦健診の14回完全無料化、公共事業などの推進、雇用創出、緊急保証制度の拡充による中小企業支

援、学校施設の耐震化、高速道路料金割引などの地域活性化対策、そのほか多くの景気対策が実施されることになります。

世界規模で景気が悪化している中で、政府が打つ諸施策が家庭や地域に確実に反映されるよう市議会においてもしっかりと取り組んでまいります。

皆様方のますますのご健康とご多幸を祈念申し上げます。

議会報告

第154回名護市定例会（3月定例会）は、平成21年3月4日から3月27日までの会期で行われました。平成21年度施政方針が示されるとともに平成20年度一般会計補正予算案（第7号）、平成21年度一般会計予算案を含む市長提出議案26件、報告3件、陳情11件、意見書案3件、決議案2件が審査されました。審査の結果につきましては、「なご市議会だより」第71号（6月初め配布）の議案処理結果一覧をご覧ください。

質問（3）

質問（3） 妊婦健診の完全無料化について

答弁 今回、国が行う生活対策によつて、平成22年度まで都道府県に交付される「妊娠健診査定時特例交付金」により国の補助体制も明確化されたことから、名護市においても平成21年度より妊娠健診14回完全無料化とし、安心して子どもが産めるよう受診率向上及び妊婦の健康管理能力の向上に取り組んでいきたい。

質問（4）

雇用対策について

答弁 昨年来の急激な雇用悪化に伴い、緊急雇用対策として今年2月から3月の間、「40名」の方を臨時職員として雇用しております。更に、国との第二次補正予算の成立を受けて、「沖縄県雇用再生特別事業補助金」及び「沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金」を活用し、平成21年度より新たな雇用創出に向けて、水産物直販所における人材育成事業や公園・林道の管理事業及びゴミの不法投棄撤去を行い21名の雇用を予定しております。更に、関係各課において、新たな雇用創出にむけて事業化の検討を進めている所です。

3月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、国第二次補正予算対応について

質問（1） 定額給付金事業の円滑実施について

（ヨシヒデ）ア、対象世帯数、総額、支給開始時期、支給期間、安全対策、周知方法などについてお尋ねいたします。イ、プレミアム付き商品券の発行についてお尋ねいたします。

答弁 ア、対象世帯数は25、383世帯で6

0、589人、総額9億2311万円、支給開始時期は4月下旬、支給期間は申請受付締切りが発送から6ヶ月で、給付については締切り後1ヶ月までの予定、安全対策は原則口座振り込みで現金取り扱いはできるだけしないようにしたい。また、本人確認は免許証、国民健康保険手帳等で対応、周知方法は申請の締切りがありますので、市民のひろば及び防災無線の活用等で対応したい。イ、名護市商工会より地域商業活性化に結実させるためにプレミアム付き商品券を発行したいとの要請を受けているところです。市として支援を検討したい。

質問（2） 子育て応援特別手当について

答弁 定額給付金同様、現下の厳しい経済情勢に鑑み、特に多子世帯の幼児教育期における子育てを支援するものです。対象世帯数1,096世帯で1,346人、総額4,950万円となつております。

質問(5) 中小企業支援で緊急保証制度について
答弁 昨年10月31日から実施され、現在760業種が保証対象になり、本市でも、2月末現在まで20億8710万円が融資実行されております。

質問(6) 地域活性化・生活対策臨時交付金の活用について

水産業の活性化で「名護漁港水産物直販所整備」、児童の就学環境の向上で「屋部小学校校舎改築事業」、市民の生活基盤整備で「市民会館大規模修繕事業」・「市道整備事業」、また、情報通信基盤の拡充整備にむけて屋我地、二見以北の「ブロードバンド化促進事業」を予定しております。

二、教育行政について

質問(1) 就学前教育で認定こども園に関することについて

答弁 平成21年度は、現場職員との意見交換・勉強会を実施しながら、その環境づくりに取り組みたい。

質問(2) 安心こども基金(仮称)の事業概要について

答弁 国の平成20年度第二次補正予算に盛り込まれ、都道府県が基金を造成し、「新待機児童ゼロ作戦」による保育所の整備等、認定こども園等の新たな保育需要への対応及び保育の質の向上のための研修など、子育てへの安心を図るための体制整備を行うものとなつております。

質問(3) 名護幼稚園園舎改築事業の取り組みについて

答弁 平成21年度において、教職員・保護者・地域住民等の関係者とも協議をしながら園舎改築計画を進めてまいります。

質問(4) 30人学級について現状と取り組みについて

答弁 現状は、市内の小学校全体の14%の割合

(これ以下は、紙面の都合上、質問事項のみを掲載させていただきます。詳しくは、名護市会議録をご覧くださいますようお願い申し上げます。)

三、市営住宅行政について

質問(1) 子どもが複数いる世帯への優先枠設置について

質問(2) 環境行政について

質問(1) 家庭ごみの正しい「分け方」と「出し方」のパンフレットについて

質問(1) 福祉行政について

質問(1) 市民のひろば3月号のお知らせ「就職をめざす母子家庭のお母さんへ」について

質問(2) 本市の母子世帯数、応募数、取得者数、就職率などについて

質問(3) 看護師、介護福祉士、理学療法士、作業療法士の資格取得の環境について

質問(4) 負担軽減について

質問(5) 介護用おむつ代助成について

質問(6) 独居老人の支援策について

質問(4) 道路行政について

質問(1) 県道(84号線)名護本部線と県道(72号線)名護運天港線が交差する中山交差点への矢印信号機設置について

質問(2) 外廓線・柳原線・山手線に係る学校周辺の道路照明について

質問(3) 施政方針19ページの「歩行空間の快適性や防災機能の向上を図るため、道路の状況に応じ、歩道の設置・拡張、バリアフリー化及び無電柱化に取り組んでまいります」について



名護小学校の
裏門側道路の
路側帯が拡幅
されました!!
09/04/16

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?
日刊(1ヶ月 1,835円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確
な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 毎週土曜日 午後2時から午後4時まで

場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)

(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 每月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げる開催)

場 所 名護中央公民館第4研修室

受付時間 12:00~13:00 相談時間 13:00~16:00

問い合わせ先 名護市役所市長室 (0980-53-1212)

名護市消費生活無料相談室(毎週木曜日 10:00~16:00)

場所 名護市役所西棟一階守衛室内 53-1212(内線 348)